

椎茸普及指導情報 第9号

本年度の採取も概ね終了した模様です。皆さん椎茸は採れましたか？

これまで、ほだ場等を見せていただいたり、話を聞かせていただいた中での発生状況は、新ほだの発生はほだ木のできも良く順調な発生を見ており、古ほだも低温菌を中心に良く発生しています。但し全般的に葉型が小さいようです。

いずれにしても、昨年秋からの高単価が続いておりますので、こまめにほだ場を回って一葉でも多く採取しましょう。また、乾燥品は選別を徹底し早期に出荷しましょう。

1 単収向上

(1) ほだ化時の水分管理

駒打ちは終わりましたか？。東部管内は標高が低い(20m)ところから高いところ(600m)まであります。また、なば採りの時期が長くかかったところもあり、作業の進行具合も皆さん様々です。但し、植菌後の水分管理はどの地域においても重要です。

短期間でも、仮伏せを行い初期の活着を促進させましょう。

～ 散水が可能な場所で仮伏せし、ほだ木づくりを行う場合の散水方法～

【方法】

木片駒の場合、植菌後ほだ木を棒積みにし笠木やダイオネット等で覆い、一晩十分散水する。その後降雨がなければ2日～4日毎に2時間程度の散水を行う。

【場所】

水はけが良く、日当たり、通風が比較的良く、できれば本伏せの場所に近い場所。

仮伏せしたほだ木は梅雨入り前までには本伏せに移行しましょう。

(2) 昨年植菌分の状況

昨年植菌した伏せ込みを数カ所見たところ、どこも走り子が点々と見られ、順調にほだ化進んでおります。皆さんも時間があれば見てください。

(下記写真はいずれも仮伏せ実施後、本伏せ)



(H20.3.18 大田 標高 250m)



(H20.3.26 山香 標高 230m)

(3) 今年の発生状況



昨年はほだ化が不十分だったのか、非常に発生が悪かった低温菌の1才ほだは2才になった今年は出てくれました。(但し、ほだ出来の全く悪かった分は除く)

また、低温菌の古ほだの発生が良好です。これは2月の少雨による抑制と低温刺激の後に降雨が適度であったことが好影響を与えたと推察されます。但し刺激が強すぎたのか芽切り過ぎて葉が小さい傾向にあるようです。中低温性品種の発生も概ね良好です。

(H20.3.25 別府 標高約 550 m)

3才 これは小葉ではありません

きのこ研究所の3月までの発生状況(きのこ新聞掲載 いずれも林内分)によると
 森 121: 現時点では2才が良、全体的では平年の95%。
 菌興 115: " 全体的では平年より少ない傾向。
 森 290: " 1才は並、全体では平年より少ない傾向。
 ということでした。

2 単価向上

大分県椎茸農協の単価の動きを添付します。
 皆さんの椎茸づくりにも力が入ると思います。
 何といたっても2千5百円時代という厳しい3年間を乗り越えた皆さん、今はしっかりとくっつけて儲けてください。
 選別については、特に下物の混入には注意しましょう。

今年は特に駒打ち体験がはやっているのか、2~3月にかけて駒打ち体験のイベントが色んなところで開催されていました。共通していえたことは、イベント開催通知するとすぐに募集定員が一杯になったことです。これは「椎茸栽培に関心を持っている人が結構いる。」とも捉えられます。

しかし、参加者の皆さんは乾しいたけの食べ方を知らない人が多いことも痛感しました。イベントの際にはOSK 国東婦人部のレシピを渡して説明していますが・・・つくるとはもちろん大切ですが、調理方法(食べ方)を伝えることはやはり大切ですね。

3 量拡大(維持)

(1) 大分しいたけ応援隊について

平成18年度からはじまった応援隊(駒打ち、採取等) 19年度は国東市安岐町を中心に活用がありました。今年度も継続します。おつてOSK 中央・国東支部から連絡があると思いますが、増産をお考えの方、「ちょっと作業が出来ない困ったな。」という方はご活用下さい。

(2) しいたけ原木供給事業

平成18年からOSK 国東支部、東国東郡森林組合、西高森林組合、宇佐地区森林組合と振興局で需給調整会議を開催し原木供給事業を実施しています。OSK 中央支部管内でも生産者の皆さんが必要であれば、検討してはどうでしょうか。ご意見を聞かせてください。

4 コスト削減



(1) 人工ほだ場省力化実証事業・
 ・(人工ほだ場内でほだ化を行う)

前号では10月25日の剥皮調査の結果が良好であった旨お知らせしたところです。

発生は、調査結果を分析の上、全県下の状況と併せてお知らせします。

115

290

121

~ 5月2日(金)に第2回東部地区乾しいたけ品評会を開催します。~
 第1回東部地区ほだ場コンクールの写真パネルも展示します。
 皆さん是非見に来てください。お待ちしております。
 また、6月7日(土)に第51回大分県乾椎茸品評会が開催されますので申し添えます。

- 皆さんが儲かるためのバックアップ ご利用窓口 -

大分県東部振興局生産流通部
 野菜・椎茸班 担当 栗林(国東市エリア)
 河野(別府市・杵築市・日出町エリア)
 0978-72-1141 FAX0978-72-1242